学校だより

練馬区立小中一貫教育校



大泉桜学園

第 139 号 令和 5 年 9 月 1 日 発行者 池田 和彦

http://www.sakuragakuen.nerima-tky.ed.jp/

デジタル社会における教育

校長 池 田 和 彦

長い夏休みが終わり、本来ですと「静まりかえっていた校舎に子供たちの元気な声が響き渡り、活力みなぎる学校が戻ってきた」というところですが、本校では夏休み開始の1週間は全学年で夏季学習教室、1年生から6年生の水泳教室、8月8日から7年生の2泊3日イングリッシュキャンプ、さらに連日の部活動や稲の管理当番など、たくさんの児童生徒が毎日のように入れ替わり立ち替わり登校し、活気ある夏休み中の学校の様子でした。

大気が澄んで、月の光が冴え渡る季節になってきました。今月は「中秋の名月」です。秋の月の中で最も明るく美しいとされ、太陽が沈む 10 分ほど前、東の空に姿を表します。輪郭をくっきりと見せ、凛とした輝きを放ち、他の季節とは違う表情を楽しませてくれます。月は昔から人々の生活を豊かに彩る存在で、自然美や暦、時間帯を月で表現することが数多くみられます。「十五夜」(陰暦の 15 日の夜。満月の夜)「月の鏡」(晴れ渡った空にかかる満月のこと)「風月」(心地よい風と美しい月で自然の風物のこと)など、日本語には、四季折々の豊かな自然の景観を表す美しい言葉が数多く存在しています。こうした豊かな言葉が生まれる源泉は、古くから日本人が自然の中に人の感情を見たり、感情を自然の現象にたとえたりする日本人の豊かな「感性」だと言えます。

「Z世代」と呼ばれる今の子供たちの特徴は、生まれたときからインターネットやデジタル技術に囲まれて育ったデジタルネイティブであり、幼少の頃からパソコンなどのデジタル機器を使いこなしています。生活の中に SNS が溶け込んでおり、ネットの中に当たり前のように自分の居場所があり、ネットを通じて自分の世界を構築していると言われています。ですから「将来の夢は」に対して「ユーチューバー」と答える子供が増えてきていることもよく理解できます。こうした環境の中で当たり前のように生活している子供たち。そのことが、子供たちのものの見方、考え方にどのような影響をもたらしているのか、とても不安感が募ります。

日本の Z 世代における学校教育は、Z 世代が育ってきた社会的環境のうねりを受け、今大きな変革期を迎えています。 7月、文科省がチャット GPT などの生成 AI の教育利用についての指針を公表しました。それによると、生成 AI を使いこなすための力を育てることは重要だとする一方、学校においては限定的な利用から始めることとし、適切ではない利用例を示しました。また、生成 AI の性質やメリット・デメリットについての学習や個人情報、プライバシーに係わる情報の指導を確認することなどが求められ、今後、学校における具体的な指導内容が示されることになると思います。その一方で、学校外での生成 AI の利用は、これからますます子供たちの学習場面で広がっていくことが予想されます。必要とする学習内容を、安易に自分で努力をせず、どこからか既にあるものをもってきて、自分なりの工夫や付加価値をつけることなく、ただ自分のものにしてしまうという行為は、義務教育中の子供たちの「学び」とはほど遠いものであり、学習の意義を根底から覆しかねない懸念があります。

AI の発展により、人の生活習慣、ものの考え方、価値観の捉え方など、さまざまなところにその影響が及んでいます。目的にたどり着くまでの面倒な、手間のかかる過程が軽視され、結果に至る筋道がもつ価値感が失われる傾向にあります。イエスかノーか、明確な数値的な根拠に基づいた判断基準をすべてとし、効率性を重要視した考え方は、学校の教育活動が目指すものとは相反するものですし、日本人独特のすばらしい「感性」そのものが失われてしまうのではないかと心配されます。 学校教育に求められるのは、すべての教育活動を通して、自己実現を図り、社会や人生をよりよいものにするために、AI にはない、人間ならではの心情や感性を根幹とした主体的に生きる力の育成です。

秋という季節は「実りの秋」「灯火親しむ秋」といわれるように、気候的にたいへん過ごしやすく、落ち着いてじっくりとものごとに取り組むのに最適なときです。それぞれの学年によってなすべきことは異なりますが、一日一日を大切にして「己を鍛え、実力を蓄える」時にしてほしいと思っています。

第5~7学年 飯盒炊さん

特別活動部 岩本 京子

7月6日、大泉桜学園の特色を生かした縦割り班活動の一つ、飯盒炊さんを行いました。活動を行ったのは第Ⅱ期(5・6・7年生)の児童生徒。リーダーである7年生を中心に、みんなで力を合わせてカレーライスを作る行事です。

昨年度ご飯だけは炊きましたが、カレーまで作るのは実に4年ぶり。きっと不安もあったことでしょう。しかし、班員同士声を掛け合い助け合いながら、それぞれに任された係の仕事に責任をもって取り組んだことにより、どの班も手順よく作業をこなし、予定時刻より早く作り上げることができました。



飯盒で炊いたちょっぴりおこげの混じったふっくらご飯と、かまどでグツグツ煮たカレーを食器に盛り付け、異学年交流を楽しみながら、どの班の児童生徒も美味しそうに頬ばっていました。

今回の飯盒炊さんの活動を通してできた縦のつながりを大切にし、これからの学校生活の中で も互いに信頼関係を築いてほしいと願っています。







第7学年 イングリッシュキャンプ

第7学年副担任 水村 歩美

8月8日から10日までの3泊4日、7年生はイングリッシュキャンプに行きました。感染症や熱中症などの不安もありましたが、参加者全員で元気に出発し帰ってくることができました。

軽井沢の爽やかな気候の中で開校式を行い、研修室で行われたオープニングセレモニーでは、外国人講師の方々を前に少し緊張した面持ちでした。しかし、ネームトスやグループワークを行ったことで講師の方々とも打ち解け、徐々に英語も出てくるようになりました。

2日目の朝は小雨の中、森を歩きながら英語でミッションをクリアしました。午後は体育館でフープリレーやボッチャを行いました。英語を学ぶだけでなく「協力する」、グループごとに「団結する」楽しさや学びがあったのではないでしょうか。その後のプレゼンテーション準備はどのグループもより良い発表にしようと積極的に取り組んでいました。夜はキャンプファイヤーを行い、グループワークで取り組んだ各国のダンスを披露しました。お互いに褒め合い認め合い盛り





上がった夜でした。



最終日のプレゼンテーションも朝から何度も練習し、全身を使っ た素晴らしい発表でした。異文化交流や英語でのコミュニケーショ ン、グループワークに挑戦し楽しんだ7年生。元気に全ての活動に取 り組めたこと、素晴らしいと思います。これからも、学んだことを生 かして学校生活を送ってくれることを期待しています。





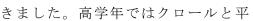


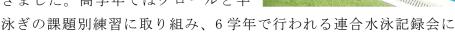
小学部夏季水泳指導

体育的行事委員会 山田

新型コロナウイルス感染症のため実施できなかった夏季水泳指 導も、4年ぶりに実施することができました。大泉桜学園では SSC 大泉から外部指導員を招き、教員と協力しながら、児童一人一人の 泳力が上がるよう夏季水泳指導に取り組みました。

低学年では水泳の基本となる顔を水につける、潜る、浮くなどの 水慣れを行いました。中学年ではけのびとバタ足を中心に練習して







連日熱中症が心配される中での実施となりましたが、5日間無事 に行うことができました。毎日各学級の半分近くの児童が参加し、 最終日に行われる検定では、多くの児童が進級することができまし た。合格した児童は満足した表情でうれしそうでした。水泳に対し て苦手意識があった児童も、元から水泳を得意としていた児童も、 すべての児童が夏季水泳学習を通して、水泳に対する意欲を高める ことができたと思います。



保護者の方には、水泳カードや水泳用具の準備に協力していただ きありがとうございました。今後も本校の教育活動に、ご理解とご 協力をよろしくお願いします。

盲導犬募金

児童生徒会担当 叶谷 将樹

7月11日~13日の3日間、盲導犬募金を実施しました。前日10日の桜学朝会では児童生徒会役員の作成した動画を視聴し、盲導犬募金の呼びかけを行いました。今年度は「盲導犬の1日」というテーマで役員が劇を演じ、それを動画にて視聴したことで児童、生徒も盲導犬への興味を高めることができたようでした。

3 日間を通じて多くの募金が集まり、募金額の合計は 24413 円となりました。募金へのご協力 ありがとうございました。今後とも児童生徒会の活動へのご理解、ご協力よろしくお願いいたし ます。







【お知らせ】

第2学年2組担任 北條 静香主任教諭が令和5年9月1日より妊娠出産休暇となります。 つきましては、奥山 大輝(おくやま たいき)教諭が第2学年2組の担任となりました。ご 理解とご協力をお願いいたします。

9月行事予定

諸事情により予定が変更する場合があります。

	_		l .	l .	_	
日	月	火	水	木	金	土
					9/1	2
					始業式 安全指導 給食始 午前授業	
3	4	5	6	7	8	9
	朝礼 保護者会(23) 中学部教育実習始	移動教室前健診(5) 水道キャラパン(4)	岩井移動教室(5)始 英語4技能テスト(8) 連合水泳記録会(6)	第2回領域診断テスト (9) 英語4技能テスト(8)	岩井移動教室(5)終 学校公開 セーフティ教室(1269)	学校公開 区一斉防災訓練(引き渡し訓練) 新入生学校説明会 小学部水泳指導終
10	11	12	13	14	15	16
	桜学朝会 計測(6) 保護者会(1)	児童生徒会役員選挙 計測(5)	計測(4)	防災校外学習(7) 生活科見学(12) 計測(3) 保護者会(46)	計測(2)	英語学芸会
17	18	19	20	21	22	23
		計測(1) 桜祭実行委員会	午前授業	委員会 たてわり遊び	中学部教育実習終	秋分の日
24	25	26	27	28	29	30
	期別Ⅲ		中学部水泳指導終	中間考査1日目 クラブ活動 たてわり遊び	中間考查2日目 色覚検査(4)	

教育相談場所 西校舎3階「相談室」 東校舎1階「あったまルーム」

☆中学部 スクールカウンセラー(上草)火曜日9:00~17:00 心のふれあい相談員(石井)月・木曜日8:30~15:30 ☆小学部 スクールカウンセラー(中村)月曜日9:00~17:00 心のふれあい相談員(木村)火・木・金曜日9:00~14:00 相談予約は専用携帯へお願いします。小学部:080-7798-3201 中学部:080-7798-3336(5・6年生は中学部用でも可)